We are 鮮コーポレーション

この春卒業される

学生スタッフさん vol.2

先月に引き続き、卒業に伴い退職される学生スタッフさん達を紹介します。皆さんの若さで各店を盛り上げていただきました。この経験を生かして、新天地でも活躍してください。ご健闘を祈ります。

（プロフィール・質問事項）
①勤続年数　②在籍学校名
③アルバイトで学んだこと
身についた事など

すし辰 春の日替 西風新都店

岡村　捺未さん
①2年6ヶ月
②広島県立安西高等学校
③すし辰に入ってから、人と関わることが楽しいと感じるようになりました。たくさんの方々に支えられて頑張ることができました。私は人と接する仕事につきたいと考えています。相手の気持ちになって考えることを学びました。

水口　学さん
①6ヶ月
②広島工業大学高等学校
③軍艦を担当させてもらい店長、副店長、社員の方々バイトの先輩、パートの方々にレーンの流し方はもちろん社会に出てからの行動や、礼儀など、必要な事も教わりました。コミュニケーションや相手を思いやることなど学びました。

小野　翔吾さん
①2ヶ月
②広島市立沼田高等学校
③短い間でしたが、店長、副店長を始め、多くの方々に助けていただき、充実した２ヶ月を送ることができ、仕事の厳しさを経験をさせていただきました。離れるのが、とても淋しいです。

佐藤　大輝さん
①2年6ヶ月
②広島美容専門学校
③お客様を、最優先に考えて行動すること、１つの仕事を最後まで丁寧にやりぬくこと、報告、連絡、相談の大切さなどを学びました。ここで学んだことは、４月から働く美容院でも存分に活かせると思います。生意気で、すぐに辞めると思われていた自分を雇ってくださった店長には、本当に感謝しています。

奥　汐美さん
①1年10ヶ月
②安田女子短期大学
秘書課
③社会人になる時に、必要な知識やマナーを学ばせていただきました。仕事をする上で、報告、連絡、相談の重要さや、人との接し方を練習させていただきました。これから出る社会で活かして行きたいと思います。

土井店長より・・・ご卒業おめでとうございます。今年は、社歴の長い方、短い方、様々な人が、すし辰から旅立って新たな道を歩きはじめますね。すし辰で初めてのアルバイト面接でガチガチに緊張していた人、逆に物凄くリラックスしていた人、色々思い出されます。ここでの経験を活かして自分の人生を切り開いて行って下さい。応援しています。

福島　裕太さん
①3年
②広島市立大学
③アルバイトで学んだ事は、準備の大切さです。祝日は、忙しくて、初めの頃は仕込みや営業をこなすことが出来ませんでした。しかし、常に先を見通す事を意識すると、上手くできるようになりました。社会人となっても、すし辰で学んだ事を活かして、頑張りたいと思います。

藤原　大輔さん
①5年
②広島修道大学経済科学部
③常に時間を意識して行動することです。自分がすべき事を考え時間配分を設定するようになるので、無駄な時間を省くことができ、作業効率の向上にも繋がる。学んだ事を社会に出てから活かし、社会人らしい社会人になりたいと思います。

三宅　夏未さん
①2年
②広島県立安西高等学校
③最初は、とまどってばかりで仕事が上手く出来ませんでした。仕事をする大変さを経験し、相手への感謝の気持ちを持つ事ができました。また、お客様の気持ちを考えて行動する事で、相手の事も考えられるようになりました。店長や周りの方々からの言葉のおかげで成長できたと思います。

すし辰 春の日替 呉店

田北　翔大さん
①3年
②広島文化学園大学
学芸学部子供学科
③以前は年上の方と話すことが嫌いな方でしたが、人との関わり方が身に付きました。年上年下関係なく冗談を入れつつ話をすることができるようになりました。これから就職先でも活用できると思います。

岡本　眞依さん
①5年
②広島修道大学
③高校３年の夏から大学４年までお世話になりました。当初は厳しく怖かったですが、そのおかげでメンタル面が強くなりました。忙しい時にオーダーをこなしていくのが楽しくなり、ホールも出来る様になり、きめ細かな接客も学びました。明るい呉店が大好きです！
いつも笑って働けて楽しかったです。

中野　樹さん
①2年2ヶ月
②トリニティ
カレッジ広島
医療福祉専門学校
（臨床工学科）
③色々な人に助けられ、学校では学べない社会の厳しさや、人との関わり方我慢の大切さを学びました。接客する際の礼儀・笑顔は春から働く病院でも活かせると思います。これからは一社会人として頑張ります。

田辺店長より・・・三人ともアルバイトに来た時よりも、すごく成長されたと感じています。大きく育った３人がいなくなるのはさみしいですが、一人ひとり個性を生かして新社会人として頑張ってください。さみしくなったりしたらすし鮮呉店に顔を出してください。楽しみにしています。今まで、ありがとう。

すし辰 春の日替 緑井本店

池田　萌さん
①2年
②安田女子大学
③この２年間で、すし辰緑井本店でしかできない貴重な経験をさせていただきました。社会に出るために必要なことや仲間の大切さなど多くのことを学ぶことができました。

亀井　景義さん
①4年
②広島情報専門学校
オフィスビジネス科
③早期から労働の苦労を学べたことは、これからの自分の為になるものと思っています。

堀下店長より・・・長い間、お疲れ様でした。優しいお姉様方の指導の元、一生懸命学び成長してくれました。ハキハキとした大きな声ありがとうございました。最初は、無愛想で「大丈夫かな？」といった感じの人もいましたが、スタッフ同士のコミュニケーションが取れ始めると、笑顔で明るい印象に変わりました。テキパキとした仕事っぷりは、後輩たちの良い見本にもなってくれたと思います。こんなに成長してくれるとは思わなかったというのが正直な感想です。相手の事を考える気持ちを忘れずにこれからも頑張って下さい。正直に言うと、もっと居て欲しいです。

すし辰 春の日替 三原学園通り店

林　沙季さん
①3年
②県立広島大学
コミュニケーション障害学科
③チームとして行動する視点を学びました。自身のやるべき行動とともに、周囲のスタッフはどのように動くのかを察知し、実践する機会をいただきました。皆さんとともに働けたことで成長することができました。

江口　紫乃さん
①4年
②県立広島大学
人間福祉学科
③仕事を通して学んだことは継続することの大切さです。働く厳しさを学ぶ反面で、失敗を次に活かすことを積み重ね成長する中で、やりがいや楽しさを感じることもできました。この経験を糧に社会人として頑張ります。

前田　茜さん
①2年
②県立広島大学
看護学科
③手が空いた時間は自ら何をすべきか探すことが大切と学びました。失敗を未然に防ぐ為、焦らずに、まず頭で考えてから行動するようになりました。お客様の顔を見ることで、自分が何をすべきか気づくことが多く、周りを見渡す余裕を持つことが大切な事だと思いました。

松枝　加純さん
①2年
②県立広島大学
看護学科
③人と協力して働くこととはどういうことなのか学びました。自分の仕事に没頭するのではなく、周りのこともしっかり見て、意思疎通をはかりながら、優先順位を考えて行動する。また、ホールでお客様と接する中で、どんな時でも相手の立場に立って考える事が大切だと学びました。

稲田　宜子さん
①4年
②県立広島大学
コミュニケーション障害学科
③大学生活４年間の間すっとお世話になりました。続けることができたのは店長をはじめ三原店のスタッフみなさんのおかげです。厳しいと感じることもありましたが、今振り返ると全てが今後の自身のためになっていると思えます。

水永　沙希さん
①4年
②県立広島大学
コミュニケーション障害学科
③忍耐力と効率性を学びました。４年間キッチンで働かせていただき、繁忙期は忙しくきついと思ったこともありました。
しかし、経験を積んでいくうちに忍耐力がつき、効率よく作業をすることが身につけました。

山田店長より・・・卒業おめでとうございます。なによりも６名の仲間が、卒業という区切りまでやりきって下さった事に感謝すると共に、継続する事の大切さを教えて頂きました。これからがみなさんにとっては本当の意味でのスタートだと思います。今から進まれる道にすし鮮で学んだことが活かされると思います。目標をしっかり見据えて頑張ってください。みなさんのこれからの活躍を信じています。

福田　将也さん
①3年10ヶ月
②広島工業大学
工学部　建築工学科
③接客の楽しさを学んだ。お客様に「ありがとう」や「お褒めの言葉」を頂く喜びを知り、更に追求するようになった。そして人に教える事、伝える事の難しさを学んだ。自分の思いを言葉にして相手に理解してもらう事が、こんなにも難しい事だと学ばせてもらえた。

亀本　真衣さん
①3年9ヶ月
②安田女子大学
児童教育学部
③接客の楽しさや、仕事の責任の重さを学びました。私一人の対応の仕方でお客様のすし辰へのイメージが変わり、私の行動一つで後輩たちの行動も変わると分かり、集中して目標を持って営業にのぞむようになりました。

voice お客様の声

社長へのハガキアンケートから 1月末から2月到着分

●すし辰　緑井本店

●誕生日ハガキ、いつもありがとうございます。ブリも美味しくいただきました。一つ気になったのは几帳面で気が利く女店員さんだと思いますが、汁椀と大皿を一下げてもいいですか？」と言われ、タイミングの良さに驚き「ゆっくり食べさせてくれない？」と答えましたが、きれいに下げられました。マニュアルかもしれませんがタイミングが難しいですね。【60代女性　広島市内からご来店】

Ⓐこの度はご来店ありがとうございます。お客様からの貴重なご意見を元に、お客様の食事のタイミングを見計らってサービスを行うよう指導して参ります。【副店長　大野】

●すし鮮　西条店

●主人の誕生日で食事に行きました。ネタが新鮮で美味しかったです。以前、少し新鮮でないと思ったことがあります。しかし、はがきに今月のおすすめが書いてあり玄関の立て看板にも書いてあったので、ネタの良さが確信できた。店員の先輩の方が新人さんに優しくアドバイスされており心暖かくなった。今、安い店が多くあるがやはり質だと思う。【60代女性　広島市内からご来店】

Ⓐ記念の日に西条店をご利用頂き嬉しい限りです。季節ごとに変化するおすすめ商品をお誕生日ハガキに載せたり、入口の黒板で紹介したり、Eパークの会員様にはメールでお知らせしたり、お客様にできるだけ早く最新情報をお届けする工夫をしています。今後も情報をキャッチされたらぜひご来店下さい。【本部企画室　清水】

●私は魚の小骨のせんべいが好きです。安いし小さくカットされているので食べやすく、カルシウムいっぱいで毎回頼んでいます。だし巻き卵も焼きたては温かく大根おろしも効いて美味しいです。先日、山わさびがイカに載っているのは、味がよくわかりませんでした。お店の方も明るくハキハキして気持ち良いです。【50代女性　東広島市内からご来店】

Ⓐ大変嬉しいお言葉を頂き、ありがとうございます。商品も出来立て、握りたてをどんどん提案して参りますので、お声かけ頂ければ幸いです。【副店長　伊達】

●すし辰　西風新都店

●4才と2才の子どもを連れて行き、子どもたちにオレンジジュースを頼みました。ジョッキが大きくて、子どもたちは喜んでしたが、ジョッキの背が高すぎて飲みにくく、こぼしそうでした。今のメニューの他に半分の量、価格のジュース類があったらいいと思います。【30代女性　広島市内からご来店】

Ⓐ今回のご指摘ありがとうございます。小さなお子様には確かに大きすぎるかもしれません。お子様向けのサイズ、商品を考え、販売できるようにして参ります。【店長　土井】

●すし辰　三次店

●寒中お見舞い申し上げます。いつも美味しい食事で感謝しております。皆さん何時行っても誰にでも大きな声であいさつされます。私も最初からのファンですが孫たちも皆大きくなり礼儀作法を学びました。すし辰の従業員さんのおかげです。【70代女性　三次市内からご来店】

Ⓐ先日は社長へのお葉書にて、嬉しいお言葉を頂き、ありがとうございます。私達は活き活きと元気な営業がモットーで日々の営業を行っているのですが、このことを評価して頂けたことが、私達のなによりの励みです。まだまだ寒い日が続きますので、お体に気をつけてくださいね。【店長　田口】

◆カルビ屋大福　呉店

◆飲み物ができているのに、なかなか持ってきてくれなかったので、つい店員さんに言ってしまいました。でも笑顔で対応してくれて嬉しかったです。【30代女性　呉市内からご来店】

Ⓐ飲み物の提供が遅れてしまい申し訳ございません。今後、素早く提供できるようにスタッフ一同改善して参ります。またのご来店をお待ちしております。【店長　林】

◆いつもより少しお客は少な目。おかげでオーダーは早い。気持ちはゆったり、早く帰るつもりが、ゆっくりと。このように過ごす方法があることを発見。【60代男性　江田島市内からご来店】

Ⓐ特に平日や週末のお昼は比較的ゆっくりしている時間帯でおすすめです。楽しく過ごして頂きスタッフ一同嬉しく感じます。またのご来店をお待ちしております。【店長　林】

◆カルビ屋大福　西条店

◆ハラミが柔らかく歯ごたえもあって美味しかった。坂田さんの量のアドバイスや遅れている料理について尋ねた時の対応が良かった。【30代女性　東広島市内からご来店】

Ⓐ現在、ハラミの色々な種類や味付けを工夫して販売しております。対応したスタッフの坂田さんが良かったと言って下さり、本人も喜び励みになります。今後もお客様にすぐお答えできたり、料理の遅れがないよう営業してまいります。【店長　石田】

◆笑顔は良かったが、予約時間より案内が遅れていることへの説明接客が悪い。藤井さんは接客が優しく笑顔がすてきでした。【40代女性　東広島市内からご来店】

Ⓐせっかくご予約を入れて下さったのに当店の不手際でお客様にご迷惑をかけてしまい誠に申し訳ございません。今後、ご予約のお客様の時間は厳守していく様、ご来店していただくよう対応してまいりますので、よろしくお願い致します。【店長　石田】

《記事担当　赤堀》

2月の［図書コーナー］の感想より

クモと糸
クモは、虫をつかまえるため網をくふうしている

【感想】●クモのひみつがよくわかった。【11才女の子・三次店ご来店】
●ジョロウグモがおもしろいと思った。【11才女の子・三原店ご来店】

■編集後記■ 2月の18日～20日、幹部～店長が集合して来期の予算策定合宿を行いました。湯来の自然の中の施設にこもり、朝から深夜まで数字とにらめっこし４月からスタートする各店舗の予算を決めました。本部から示された数字でなく、自分たちで考え決断して「今年はこれで行く！」と出した数字。社長から『檄(げき)』もいただき真剣度合いが違う春の予感もします。この数字を実現するためにも、コツコツと取り組む一年に！さあ、スタートです。